

こう たけ
神武 あや
綾 議員

- コミュニティセンターについて
- 就学援助について

一般質問

Q & A

ご質問が聞きたいですよ

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目について(質問と回答の内容を要約)を掲載しています。

問

地域住民に活用されるコミュニティセンターを

Q これまで議会の答弁の中でコミュニティセンターの設置を進めていくとの回答があり、現在、松川公共施設と総合体育館に設置する計画がある。センターの概念と機能面と期待される効果、また、今後市内に充実させていくための計画について伺う。

A **部長** コミュニティーセンターは、概ね小学校区ごとに地域住民による地域のためのまちづくりを主体的に行っていたため核となる施設として、設置することになっています。

施設としては、南小学校コミュニティ

センターのような空き教室や大規模改修時に施設整備することを基本としています。敷地面積の確保が難しいところもあり、校区自治協議会活動の拠点として当分は地区公民館やいきいき情報センターなどの公共施設の利用で対応しながら、協議を進めていきたいと考えています。

今後、松川公共施設、総合体育館に併設する体育館も有効活用しながら、それぞれの校区でのセンター機能やあり方を調査研究する実践の場として活用していただきたいと思います。



地域活動拠点にコミュニティセンターを

会議録は11月下旬までに作成されます。詳細については、市民図書館、いきいき情報センター、各地区公民館に備付けの会議録または、太宰府市議会ホームページをご覧ください。
なお、太宰府市議会ホームページでは過去の一般質問映像を閲覧できます。
(平成25年9月議会一般質問映像は、議会ホームページにて配信しています。)

はらだ くみこ
原田 久美子 議員

○信号機について

ふるろ みつゆき
不老 光幸 議員

○松川浄水場及び松川ダムについて

Q 太宰府市内においても信号機を変え、衝突事故を防止になるのではと考え、三点伺う。

①五条の交差点は歩行者と車両が交錯しないように、歩車分離式信号を導入できないか。②観世音寺前の交差点は、県道へ出る際、出にくく、車両は渋滞している。車両感知式信号機を取り付けられないか。③以前も質問した国道3号線バイパスの交差点の都府楼橋側の歩道には横断歩道、歩行者信号がついていないが、なぜついていないのか。

A 部長 ①歩車分離式信号は、五条交差点での車両通行量が多いこと、五条駅入り口交差点信号と連動しており、両交差点周辺を含めた渋滞がより発生し、導入は難しいと思います。②車両感知式信号機を設置することについては、県道の渋滞を招く懸念があるため設置は難しいように思います。③今年度も既に設置要望を行っており、筑紫野警察署としては、前向きに検討されるということです。



歩車分離信号の設置を

問 渋滞緩和と安全対策の充実を

Q 松川ダム貯水池前の道路は、今では車の量も多く、また道路も4車線化の工事が始まり交通量も増加することが考えられる。

松川浄水場は、大佐野浄水場に比べ薬品の使用量もはるかに多く、松川ダム貯水池の原水が汚染していると考える。そこで、浄水場の廃止、もしくは2系列を1系列にできないか、又貯水池は当初の水量の半分以下になっている、そこで貯水池用地の縮小による他の目的への転用は考えられないか伺う。

A 部長 水の安定供給という水道の究極の目的からすると今まで慢性的な水不足にありましたが、やつと多くもなく少なくもなく適量を確保したと見るのが自然ではないかというふうに考えております。したがって、松川浄水場及び松川ダムの縮小、廃止については、現時点においては将来的な構想ということで受けとめさせていただき、今後の検討課題にしていきたいと思っております。



松川ダムの廃止か縮小を

問 松川浄水場及びダム貯水池の今後は

わた なべ み ほ
渡邊 美穂 議員

- 自治会制度について
- 自然再生可能エネルギーの活用について
- 市役所前の電光掲示板について

は せ が わ こう せい
長谷川 公成 議員

- 子育て支援について
- 地区公民館について
- 市指定可燃ごみ袋について

問

親子が交流できる施設の拡充を

Q 本年5月総務文教常任委員会で、埼玉県東松山市にて放課後児童クラブの運営について視察をした。学童保育所の5カ所は公設民営で指定管理者による運営がなされていた。その中で工夫された非常に感心した内容があった。学童保育所施設の午前中の空き時間を有効活用し、子育てサークルに開放し、子育て支援策として学童保育所施設を未就園児の遊び場、保護者交流の場としていた。本市でも検討できないか伺う。

A 部長 在宅の未就園児の子どもの遊び場、保護者の情報交換の場、相

談の場として、市内の私立保育所2カ所に地域子育て支援センターを設置し、また、平成18年4月に太宰府市子育て支援センターを開設し、それぞれ特色を生かした事業を展開しており、参加されている親子の皆さんに大変喜ばれています。さらに、市内の保育所5カ所、幼稚園3カ所で園庭開放も行っており、地域の親子の皆さん方の受け入れも行っております。今後とも地域子育て支援センター、地域公民館等での子育て支援活動のさらなる拡充に努めていきます。

問

自治会制度と今後のあり方は

Q 平成21年4月に自治会制度が始まり、試用期間1年を経て平成22年から本格的に活動されている。早急な自治会への移行には反対でしたが、移行されたからには、制度変更を決定した行政がきちんとバックアップしていただくことを2回にわたり議会で要望してきた。しかし、最も懸念していた市内の自治会が住民から裁判に訴えられるという最悪の事態が起きた。自治会制度に移行して、丸4年が経過した今、市が考えている自治会制度の課題と今後の対応について伺う。

A 部長 地域の自治会活動は、制度改正前から地域住民の自治意識向上の醸成を図りながら、その責任と役割のもと適切な運営がなされてきたものと思っております。そして平成21年度以降も自主的な運営がなされているものと思っております。これらのことを鑑みれば、先ほどの質問の中で述べられ、ご指摘されましたような事案は、新しい自治会制度への移行が原因となつて発生したものではないと思っております。



お ば た ま ゆ み 議員 小 畠 真 由 美

- 障がいを持つ子どもの感性を育て成長を支援する施策について
- 介護支援について

ふ じ い ま さ ゆ き 議員 藤 井 雅 之

- 地域経済の振興について
- 学校法人「国士館」との今後の関係について

問

学校法人国士館との交流継続を

Q

今定例会に市が取得した国士館太宰府キャンパス跡地のグラウンドと体育館を松川運動公園として10月から供用開始をするという内容の議案が提案されている。今後、グラウンドや体育館などの施設は松川運動公園として供用されていくことになると思うが、国士館キャンパスがここにあったということを語り継いでいくためにも国士館の冠を付けた、例えばスポーツ大会を国士館の協賛、後援という形で行っていくなど、学校法人国士館と今後の関係を引き続き築いていくべきと考えるが見解を伺う。

A

部長 学校法人国士館からスポーツを通じての協力をさせていただきたいとのことから、市が主催、後援等を行う武道大会、例えば青少年の柔・剣道大会等で国士館杯の冠名を用いての開催や支援等の協力を行っていきたいの申し出もあっております。現在、教育部においてスポーツ大会開催に向けて企画立案を検討中です。学校法人国士館とは、スポーツ及び文化を通じ、今後も交流を図っていききたいと考えています。

問

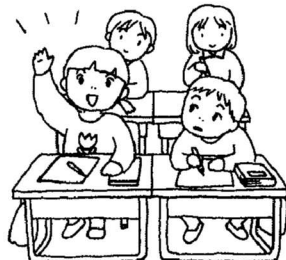
子どもの補聴器への補助制度創設を

Q

障がいを持つ子どもの感性を育て、成長を支援する施策について二点伺う。①難聴児にとって、補聴器はなくてはならない体の一部だが、40dB以上は補聴器の利用が推奨されているが、中、軽度用の補聴器は1個数万円と高価な上、成長に合わせて買い換えが必要で、費用負担から購入を諦めたり、利用が遅れる方もあると聞く。補助制度を設けることで未来を担う子どもの成長支援策になると思うが見解は。②発達障がいや読みが困難な児童・生徒のためデージー教科書について、発達障がいの特性に応じた活用を図るべきと思うが見解は。

A

部長 ①質問の聴覚レベル軽度、中度等の難聴児については支給対象となっておりますが、独自に助成を行っている自治体もあり、福岡県では今年6月に補助制度の検討を行うため、県下市町村に対し現状等の調査を実施されております。本市としては、難聴児の補聴器の早期着用の促進を図るため、購入助成の実現に向け、進めてまいります。②発達障がい等により読み書きに困難を持つ児童・生徒のためのデージー教科書は、本市で使用している学校はありません。今後、活用が図られるように努めていきます。



用語メモ

※デージー教科書

発達障がいなどで「読み」が困難な児童・生徒のために、通常の教科書の内容をパソコンなどを活用して音声や文字で同時再生できるようにしたもの。



キャンパス跡地に建てられた記念碑

あし かり 茂 議員

- 太宰府市体育複合施設建設基本計画(案)について
- 公共施設の活用について

うえ つとむ 議員

- 体育複合施設建設基本計画について
- 各小学校等の健康被害防止対策について

Q 平成25年7月に作成された体育複合施設建設基本計画(案)について九点伺う。①この計画は議会の議論を反映したものか。②建設に関する経過に議会の審議内容が抜けていないか。③建設事業費22億1千万円の資金計画は。④基本設計費2千万円はどう使われているのか。⑤建設予定地は警固断層からの距離はいくらか。⑥8月末の大雨による建設予定地近辺の被害の状況は。⑦隣の福岡県保健環境研究所の外周部分はどうなっているか。⑧渋滞対策、道路計画は。⑨維持管理費は。

A 部長 ①特別委員会等で5回ほどご説明した経緯があります。②この経過は市の動きや市民要望などを対象にしています。③概算で国の交付金2億3千400万円、基金5億5千550万円、地方債14億2千500万円の予定です。④5千700万円の予算を含め用地測量等の業務委託を実施します。⑤警固断層から推定600mです。⑥御笠川の護岸が被災しており、早急な復旧に向け県が対応中です。⑦周辺の道路とは間知ブロックで区画しています。⑧長期的には佐野東地区のまちづくりの中で対応します。⑨類似施設で8千600万円から4千600万円で運営されています。

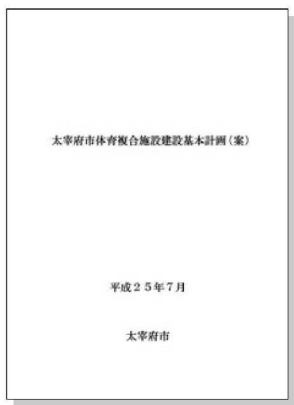
問 基本計画(案)に問題はないのか

問 寄せられた意見の活用策は

Q 体育複合施設基本計画案に対するパブリックコメントについて五点伺う。①7月16日から8月20日まで募集されたが、何人また延べ何件意見が提出されたか。②その集約はできているのか。③集約内容はどの程度公表されるのか。④その結果どのように反映されるのか。⑤今回の募集方法で市民から広く意見や改善案の提出が十分できたと考えているのか。

A 部長 ①延べ290人の方から603件のご意見をいただき、分類すれば210項目になりました。②集約は既に完了して

おり、現在公表に向けて準備を進めているところです。③基本計画案の目次に沿って意見を一覧表に整理し、ホームページで公表することにしております。④太宰府市総合体育館建設の調査研究についての答申、建設地の周辺環境、立地条件、想定施設規模等を総合的に勘案した上で基本計画案に反映してまいりたいと考えております。⑤パブリックコメントの実施と並びに議会へのご説明をもって市民への説明責任を果たしたものと考えております。



水害、渋滞対策は



市民の意見聴取の工夫を

かど た なお き
門田 直樹 議員

○本市におけるスポーツの振興について

す やま よし ひさ
陶山 良尚 議員

○ふるさと納税について
○交通安全対策について

問

ふるさと納税の推進に創意工夫を

Q 全国的に取り組みが行われている「ふるさと納税制度」、本市では太宰府応援寄附金について三点伺う。①これまでの市の取り組み現状について。②寄附者が市と目的を指定できるように、寄附金の使途メニューを増やすなど、選択肢の幅を広げた方が寄附しやすいと考えるが、見解は。③政策面での相違工夫によりふるさと納税の推進を図っていくべきだと考えるが、今後の活用についての考えは。

A 部長 ①これまでの市の取り組みとしましては、ホームページでのお知らせや、東京日本橋プラザのふるさと情報コーナーでのPRを行ってきたところです。今年7月から、新たにインターネットでの寄附申し込みができるサービスを開始しています。②歴史を今に生かすための事業や緑を創造するための事業等の目的に沿って使用していくことにしています。③今後、全国的な自治体の動きなども注目しながら、内容を検討していきます。

問

スポーツ振興のため機構改革を急げ

Q 2020年東京オリンピック、パラリンピックの開催が決定し、ますますスポーツ全体に対する注目と関心が高まり、各種スポーツの競技人口が増えていくと考えられる。現在、生涯学習課は3係とスポーツ振興財団の担当で構成されているが、スポーツ振興係については課への格上げを検討していくとのことだったが、その後の機構改革について伺う。

A 部長 体育複合施設の建設や、松川運動公園の一般開放など、本市のスポーツ環境は大きく変わりつつあります。広く市民が生き生きとした生活を送っていたりするための一助として、スポーツ振興の分野が果たす役割はますます重要になってくるものと考えます。今後、体育複合施設の建設にも合わせて、スポーツ、健康、福祉など総合的な市民の健康を図るための重要なセクションとして位置付け、組織の見直しを行っていきたいと考えています。



他市に負けないPRを